

## 令和5年度主要事業進行管理 進行状況報告(第3回)について

番号	事業名	所管
1	文京区 DX 推進プロジェクト	企画政策部
2	文の京伝統工芸プロデュース事業	区民部
3	おくやみコーナーの開設とハンドブックの作成	区民部
4	全国藩校サミット文京大会記念事業	アカデミー推進部
5	未来への祭スタート！「まつりの街、文京」プロジェクト	アカデミー推進部
6	Bunkyo Sports Park	アカデミー推進部
7	ハート型ガードパイプの整備～隠れハートをさがせ！～	アカデミー推進部 土木部
8	女性のほほえみ支援ネットワーク事業	福祉部
9	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
10	子どもの保育環境向上事業	子ども家庭部
11	ICT を活用した自殺対策事業	保健衛生部
12	公園再整備事業	土木部
13	文京区脱炭素プラットフォーム事業	資源環境部
14	フードシェアリングサービスの提供	資源環境部
15	誠之小学校改築	教育推進部
16	明化小学校等改築	教育推進部
17	柳町小学校等改築	教育推進部
18	小日向台町小学校等改築	教育推進部
19	学びの居場所架け橋計画	教育推進部

指定番号 事業名	1 文京区DX推進プロジェクト	
事業概要	デジタル技術の活用による行政サービスの向上や業務改善を進め、新たな行政サービスを創出するため、行政手続きのオンライン化、業務改革（BPR）の取組、働き方の改革及びDX人材の育成の4つの取組を中心とした事業を実施します。	
予算額(千円)	93,454千円	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> <li>行政サービスの電子化を進め、住民の利便性を向上します。</li> <li>既存業務の効率化を図り、職員を行政サービスの更なる向上に振り向けています。</li> <li>自治体DXを推進するための体制や人材を育成します。</li> </ul>		
月	執行計画	実績・課題等
4	<p>【行政手続きのオンライン化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請システムの拡充</li> <li>一時保育所（キッズルーム茗荷谷）のキャッシュレス決済導入</li> </ul> <p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進サポーター制度の創設</li> <li>民間ICT企業への職員派遣研修開始</li> </ul>	<p>【行政手続きのオンライン化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請手続きが簡易に作成できる新たなオンライン申請フォーム作成システムを導入しました。また、スポーツイベントの参加費等について、オンライン決済の実施し、区民サービスの向上を図りました。</li> <li>4月1日（土）よりキッズルーム茗荷谷で、5月8日（月）よりキッズルームかごまちで、それぞれキャッシュレス決済を開始し、全ての一時保育所（4か所）でキャッシュレス決済を導入しました。</li> </ul>
5	<p>【行政手続きのオンライン化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一時保育所（キッズルームかごまち）のキャッシュレス決済導入</li> </ul> <p>【働き方改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン会議用モニターの設置</li> </ul>	<p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）文京区児童相談所との業務連携に向け、オンライン会議システム及びセキュアなネットワーク環境でのタブレット端末の活用の試行事業を開始しました。</li> <li>必要機材の調達及びネットワーク環境の構築を行い、9月より、タブレット端末を活用した介護認定調査票作成と一部認定調査を開始しました。</li> </ul>
6		
7	<p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（仮称）文京区児童相談所の業務開始連携向けたデジタル環境整備の試行事業を開始</li> </ul> <p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	<p>【働き方改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン会議用モニター等を33か所に設置し、オンライン会議及びペーパーレス会議を実施する環境を整備しました。</li> </ul>
8	<p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進サポーター連絡会の開催</li> </ul>	<p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DX人材を育成するため、新たにDX推進サポーター制度を創設し、44名の職員をDX推進サポーターに任命しました。</li> <li>4月より、民間ICT企業へ職員の派遣研修を開始するとともに、民間ICT企業の社員を行政実務研修員として受け入れを行いました。また、研修派遣先の企業と連絡会を開催し、研修生の活動報告や成果等について情報交換を行いました。</li> </ul>
9	<p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育成室運営管理システムの導入</li> <li>タブレット端末を活用した介護認定調査票作成と一部認定調査開始</li> </ul> <p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	<p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育成室運営管理システムの導入準備が完了し、10月より、5か所の育成室において、先行試行運用を開始しました。</li> </ul>
10	<p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育成室運営管理システムの導入</li> </ul> <p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	<p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2回DX推進サポーター連絡会を11月に開催し、これまで</li> </ul>
11	<p>【DX人材の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DX推進サポーター連絡会の開催</li> </ul> <p>【民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催】</p>	

12	<p><b>【DX人材の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	取り組んだ事例の発表やデジタルツール等の紹介を行いました。また、研修派遣先の企業と連絡会を開催し、研修生の活動成果を確認するとともに、来年度の研修派遣について協議を行いました。
1	<p><b>【DX人材の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	<b>【DX人材の育成】</b>
2	<p><b>【DX人材の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DX推進サポーター連絡会の開催</li> </ul>	・第3回DX推進サポーター連絡会を2月に開催し、自治体DXの推進に必要なサービスデザイン思考をテーマとした集合研修を行いました。また、研修派遣先の企業と連絡会を開催し、研修生からの活動報告を受けるとともに、来年度の研修派遣における活動内容や事務手続きについて確認しました。
3	<p><b>【DX人材の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間ICT企業職員派遣研修連絡会の開催</li> </ul>	

指定番号 事業名	2 文の京伝統工芸プロデュース事業	
事業概要	区内の伝統工芸者（以下「工芸者」）や文京区伝統工芸会（以下「工芸会」）に専門プロデューサーを派遣し、情報発信、販路開拓等を支援することにより、文京区の伝統工芸の魅力の発信力を強化とともに、伝統工芸品の販売を促進し、伝統工芸の産業としての発展と技能の継承を図ります。	
予算額(千円)	5, 346千円	
年度末の目標		
不忍通りふれあい館展示物の充実等による情報発信力の向上や各イベントにおける販売力の強化を図るとともに、アドバイス支援により5人の工芸者の個々の課題の解決を図ります。活動を通じて工芸会の組織力強化と若手人材の育成につなげます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・工芸会との定例会議（毎月1回） ・工芸会・各工芸者の課題抽出	【工芸会への支援】 工芸会と毎月1回定例会議を行い、主にイベントにおける販売力強化とふれあい館の展示物のリニューアルについて、検討を重ねました。
5	・具体的な支援内容の選定 ・工芸者への個別アドバイス支援（前半2人）（5月～9月）	6月から会員のPayPayアカウントを活用して、あじさいまつりや来て見て体験イベントでキャッシュレス決済を試行し、販売履歴の管理など新たな運用上の課題について整理を行うとともに、9月に工芸会としてのアカウントの取得申請を行いました。
6	・SNS等による発信力強化策の検討	ふれあい館の展示物については、7月に施設側と打合せを行い、展示方式を見直すとともに、展示のルールづくりを行いました。新ルールに基づく展示物の入替えについて、準備を行っています。
7	・各イベントにおける販売力強化策の検討	【工芸士への支援】 5人の工芸士にヒアリングを行い、課題への対応策について、検討を重ねました。3人の工芸士を中心に、新規の販路開拓、ホームページのリニューアル、商品紹介チラシの作成等について、具体的なアドバイスを行っています。
8	・ふれあい館展示物リニューアル検討	
9	・組織力強化に向けた取組の検討	
10	・下町まつり出展支援 ・工芸者への個別アドバイス支援（後半3人）（10月～2月）	【工芸会への支援】 10月14日、15日開催の下町まつり、11月24日、25日開催の文京博覧会2023の出展内容について調整を行いました。
11	・ぶんぱく出展支援	工芸会としてPayPayアカウントを取得し、文京博覧会2023の工芸会ブースにて、キャッシュレス決済を実施しました。 ふれあい館の展示物のリニューアルに向けて、展示ルールの作成や出展希望者の調整等の準備を行いました。
12		【工芸士への支援】 3人の工芸士への支援を継続しつつ、残り2人についても、チラシの作成やウェブ上での情報発信について、具体的なアドバイスを行っています。
1		【工芸会への支援】 1月17日からふれあい館のショーケースをリニューアルし、8人の工芸士の作品をふれあい館多目的スペースに設置しました。
2	・梅まつり出展支援	

3	・次年度に向けた企画調整	2月実施の梅まつりの出展内容について調整を行いました。 入会要件の整理を行い、会規約の見直しを支援しました。 <b>【工芸士への支援】</b> 3人の工芸士に対して、工房等を紹介するWebページやチラシの作成の支援を行いました。
---	--------------	---

指定番号 事業名	3 おくやみコーナーの開設とハンドブックの作成	
事業概要	死亡届後に発生する区役所内での様々な手続きについて、ご遺族の気持ちに寄り添い、不安や負担を少しでも軽減するため、「おくやみコーナー」を開設し、相談窓口で必要な手続きを一括して申請できる仕組みを構築するとともに、ハンドブックを活用した説明により、スムーズに手続きが出来るよう支援を行います。	
予算額(千円)	26, 515千円	
年度末の目標		
区役所内手続きに係る各種申請書を一括で作成し、ワンストップで受付・案内します。区役所外手続きについても、ハンドブック等を用いて関係機関の案内を行います。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・先行自治体事例の研究	・5月29日（月）、7月19日（水）、8月25日（金）に庁内検討委員会を開催し、おくやみハンドブックの掲載内容やおくやみコーナーの対象手続・運用フロー等について検討しました。
5	・第1回庁内検討委員会 ・手続内容、運用フロー等の制度設計 (9月まで実施)	・6月16日（金）に先行自治体（練馬区・葛飾区）への視察を実施しました。
6	・おくやみハンドブックの掲載内容の検討 (8月まで実施) ・行政情報センターレイアウト変更 (8月まで実施)	・6月から8月にかけて行政情報センター内のレイアウト変更を行いました。 ・9月下旬におくやみハンドブックを作成しました。
7	・第2回庁内検討委員会	
8	・第3回庁内検討委員会	
9	・おくやみハンドブック作成	
10	・おくやみコーナー開設 (ハンドブック活用による相談開始)	・10月2日（月）におくやみコーナーを開設し、ハンドブックを活用した手続等の案内を開始しました。
11		・12月1日（金）から事前予約による庁内連携型のサービスを開始しました。亡くなった方の情報を事前に各手続所管課と連携することで、証書等の預かりや申請書等の作成補助・受付ができるようになりました。
12	・事前予約制による相談開始（庁内連携）	
1		・10月から3月末までの利用実績は、149件（予約あり65件、予約なし84件）でした。また、利用者アンケートでは「非常に助かりました」「相談者に寄り添ってご対応ください、不安も取り除いていただき、とても満足です」等のご感想をいただいています。
2		
3		

指定番号 事業名	4 全国藩校サミット文京大会記念事業	
事業概要	江戸時代の藩校教育を現代に活かそうという趣旨で毎年開催され、全国の藩主・藩校関係者が一堂に会する「全国藩校サミット」が第20回を迎えることを記念して、初回開催地の文京区で第20回大会を開催する。また、記念事業として「文京ミューズネット周遊デジタルスタンプラリー」及び「時代まつり in 文京」を実施します。	
予算額(千円)	39,932千円	
年度末の目標		
【全国藩校サミット文京大会】 区民が江戸時代の文京区の文化風俗に触れて、区の歴史的、文化的側面を再発見することで郷土に対する关心と愛着を深めるとともに、史跡に恵まれた文教の地である本区の魅力を内外に発信します。		
【デジタルスタンプラリー】 区民が区内にある徳川家や江戸時代の旧藩に由来する施設を訪れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の開催に向けて機運を醸成します。また、区民が施設に足を運んで文化芸術に触れる機会の創出及び区内文化芸術施設における来館者回帰を図ります。		
【時代まつり in 文京】 区民が歴史に触れる機会を創出し、全国藩校サミット文京大会の開催に向けた機運醸成を図るとともに、豊富な観光資源を有する本区の魅力を内外に発信します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	【全国藩校サミット文京大会】 <ul style="list-style-type: none"><li>・委託内容の打合せ</li></ul> 【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・委託内容の打合せ</li><li>・参加施設の確定</li></ul> 【時代まつり in 文京】 <ul style="list-style-type: none"><li>・実行委員会（第1回）開催</li></ul>	【全国藩校サミット文京大会】 <ul style="list-style-type: none"><li>・5月に第2回実行委員会を開催しました。</li><li>・8月下旬に関係者への参加案内を送付しました。</li><li>・8月から、広告協賛等の協賛募集を開始しました。</li><li>・区報9月10日号の1面に観覧募集の記事を掲載しました。</li></ul> 【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・6月に文京ミューズネット施設の会議で参加施設向けの説明を行いました。</li><li>・区報6月25日号にて事業の周知を行いました。</li><li>・7月1日（土）～8月31日（木）まで事業を実施し、アプリでの二次元コード読み取り数は延べ2,235件に上りました。</li><li>・開催期間終了後、9月15日（金）まで景品への応募を受けました。</li></ul>
5	【全国藩校サミット文京大会】 <ul style="list-style-type: none"><li>・実行委員会（第2回）実施</li></ul> 【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・アプリの仕様確定</li><li>・リーフレット等への掲載情報入稿、校正</li></ul>	【時代まつり in 文京】 <ul style="list-style-type: none"><li>・4月に第1回実行委員会を開催しました。</li><li>・6月に第2回実行委員会を開催しました。</li><li>・区報7月25日号にて時代まつり行列の参加者募集記事を掲載しました。</li><li>・8月1日から9月8日まで、時代まつり行列の参加者募集を行い、439名の応募がありました。</li></ul>
6	【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・開催告知（区報等）</li><li>・リーフレット納品、配架</li></ul> 【時代まつり in 文京】 <ul style="list-style-type: none"><li>・実行委員会（第2回）開催</li></ul>	
7	【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・事業実施</li></ul> 【時代まつり in 文京】 <ul style="list-style-type: none"><li>・行列参加者募集（区報）</li></ul>	
8	【全国藩校サミット文京大会】 <ul style="list-style-type: none"><li>・関係者へ参加案内送付</li><li>・大会冊子作成開始</li></ul> 【デジタルスタンプラリー】 <ul style="list-style-type: none"><li>・事業実施</li></ul> 【時代まつり in 文京】 <ul style="list-style-type: none"><li>・行列参加者募集</li></ul>	

9	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般観覧募集開始（区報等）</li> <li><b>・実行委員会（第3回）実施</b></li> <li>【デジタルスタンプラリー】</li> <li>・景品抽選</li> </ul>	
10	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作物等作成</li> <li><b>・実行委員会（第3回）実施</b></li> <li>【デジタルスタンプラリー】</li> <li>・景品発送</li> </ul> <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会（第3回）開催</li> <li>・時代まつり in 文京開催（区報）</li> </ul>	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月に第3回実行委員会を開催しました。</li> <li>・10月6日（金）まで無料観覧募集を行い、647名の応募がありました。</li> <li>・11月17日（金）まで有料席の販売を行い、計212席を販売しました。</li> <li>・10月6日（金）まで協賛の募集を行い、広告協賛27件、個人協賛8件の申込がありました。</li> <li>・11月18日（土）に事業を開催し、藩主・藩校関係者約360名、一般観覧者約750名の来場がありました。</li> </ul> <p>【デジタルスタンプラリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当選者177名へ景品を発送しました。</li> <li>・参加者アンケートの集計を行いました。</li> </ul>
11	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施（11/18）</li> </ul> <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施（11/3）</li> </ul>	
12	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績報告用冊子作成</li> </ul>	<p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月に第3回実行委員会を開催しました。</li> <li>・10月22日（土）に時代まつり行列参加者向け事前説明会を実施しました。</li> <li>・区報10月25日号にて事業の周知を行いました。</li> <li>・11月3日（祝・金）に本事業を開催し、およそ3,500名の来場がありました。</li> </ul>
1	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>・実行委員会（第4回）実施</b></li> <li>・実績報告用冊子完成・発送</li> </ul> <p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会（第4回）開催</li> </ul>	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月末に実績報告用冊子が完成し、各参加者宛てに送付しました。</li> <li>・3月に第4回実行委員会を書面開催しました。</li> </ul>
2		<p>【時代まつり in 文京】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1月に第4回実行委員会を書面開催しました。</li> </ul>
3	<p>【全国藩校サミット文京大会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><b>・実行委員会（第4回）実施</b></li> </ul>	

指定番号 事業名	5 未来への祭スタート！「まつりの街、文京」プロジェクト	
事業概要	本区の観光の中心であると同時に、歴史的・文化的価値のある「文京花の五大まつり」、「文京朝顔・ほおづき市」、「根津・千駄木下町まつり」について、コロナ禍からの再スタートを支援するとともに、未来に向けてまつりを地域で繋いでいくための事業を実施します。	
予算額(千円)	20, 402千円	
年度末の目標		
地域の様々な主体が参加しているまつりへの誘客促進を図ることにより、コロナ禍からの回復を目指す観光振興および地域経済の復興へ寄与します。また、小・中学生がまつりを通じて地域の文化・歴史に触れることで、自らの住む地域への愛着形成を図ります。		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>特設サイト開設</li> <li>公式X（旧 Twitter）開設</li> <li>第1回 SNS キャンペーン実施 【つつじまつり】</li> <li>まつり復興事業補助金交付</li> <li>まつりの取材・広報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月に特設サイト及び公式X（旧 Twitter）を開設し、継続的に事業のPRを行っています。</li> <li>4月15日から5月19日まで、第1回 SNS キャンペーンを実施しました。</li> <li>つつじまつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。</li> <li>つつじまつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。</li> </ul>
5		
6	<p>【あじさいまつり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まつり復興事業補助金交付</li> <li>まつりの取材・広報</li> <li>子ども向けワークショップ開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あじさいまつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。</li> <li>あじさいまつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。</li> </ul>
7	<p>【朝顔・ほおづき市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まつり復興事業補助金交付</li> <li>まつりの取材・広報</li> <li>子ども向けワークショップ開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あじさいまつり会場でフォトスポットの出展を行い、約900名の来場がありました。</li> </ul>
8	<p>・展望ラウンジ特別企画の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝顔・ほおづき市実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。</li> <li>朝顔・ほおづき市実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。</li> <li>朝顔・ほおづき市会場でフォトスポットの出展を行い、約460名の来場がありました。</li> <li>朝顔・ほおづき市会場でトートバッグ作り体験ブースを出展し、定員である48名の参加がありました。</li> </ul>
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>8月5～27日に、展望ラウンジ内で花の五大まつりに関するクイズラリーを開催し、1,045名の参加がありました。</li> <li>8月26～27日に、展望ラウンジ内で縁日を開催し延べ2,073回の参加がありました。また、区民ひろばで紙芝居を開催し、約500名の来場がありました。</li> </ul>
10	<p>【根津・千駄木下町まつり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まつり復興事業補助金交付</li> <li>まつりの取材・広報</li> <li>子ども向けワークショップ開催</li> <li>第2回 SNS キャンペーン実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>根津・千駄木下町まつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。</li> <li>根津・千駄木下町まつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。</li> </ul>

11	【菊まつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催	・根津・千駄木下町まつりでフォトスポットの出展を行い、約 265 名の来場がありました。 ・根津・千駄木下町まつりでトートバッグ作り体験ブースを出展し、64 名の参加がありました。
12		・10月14日から11月19日まで、第2回SNSキャンペーンを実施しました。  ・菊まつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。 ・菊まつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。 ・菊まつり会場でフォトスポットの出展を行い、約89名の来場がありました。 ・菊まつり会場でトートバッグ作り体験ブースを出展し、38名の参加がありました。
1		・梅まつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。
2	【梅まつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催 ・第3回SNSキャンペーン実施	・梅まつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。 ・梅まつりでフォトスポットの出展を行い、約550名の来場がありました。 ・梅まつりでトートバッグ作り体験ブースを出展し、65名の参加がありました。
3	【さくらまつり】 ・まつり復興事業補助金交付 ・まつりの取材・広報 ・子ども向けワークショップ開催	・2月8日から3月17日まで、第3回SNSキャンペーンを実施しました。  ・さくらまつり実行委員会に対して、まつり復興事業補助金を交付しました。 ・さくらまつり実行委員会に取材を行い、特設サイト内の記事に掲載しました。 ・さくらまつり会場でフォトスポットの出展を行い、約550名の来場がありました。 ・さくらまつり会場でトートバッグ作り体験ブースを出展し、61名の参加がありました。

指定番号 事業名	6 Bunkyo Sports Park	
事業概要	パラスポーツ・アーバンスポーツやデジタル技術を活用した競技体験及びステージイベントの実施など、区内関係スポーツ団体やスポーツボランティアとの協働により、区民の誰もがスポーツを「ともに」楽しみ、コロナ禍で希薄になった「つながり」を感じることができるスポーツイベントを実施します。	
予算額(千円)	19, 247千円	
年度末の目標		
本事業を通じ、東京2020大会のレガシーのひとつとして、区民のパラスポーツ等への関心を一層高めていきます。また、コロナ禍等、社会状況の大きな変化を経験した後の新たなスポーツの楽しみ方を示すことで、区民のスポーツ全体に対する気運を再び高め、パリ2024大会へとつなげていきます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・業務受託事業者と契約締結	・委託業者を決定し、本イベントの詳細について検討を進めました。 ・トヨタアルバルク東京、読売巨人軍、東京ユナイテッドFC・文京LB レディース、筑波大学、明治大学、文京区スポーツ推進委員会と調整し、体験ブース・パフォーマンスイベントに協力を得ることができました。
5	・事業計画の検討 ・関係スポーツ団体との調整	・広報計画について決定し、ポスター・チラシ等作成しました。 ・チラシを区施設や小中学校等に約13,000部配布しました。ポスターは区設掲示板等に掲示しました。
6		・フェイスブック・X（旧Twitter）周知する予定です。
7	・事業計画の検討 ・関係スポーツ団体との調整	・9月25日号区報1面に特集記事を掲載し、広く区民に本イベントを周知しました。
8	・広報（区報、区HP、区SNS掲載）検討	・招聘するアスリートを決定し、プログラムの詳細を進めています。
9	・事業計画・当日運営内容確定 ・区報9月25日号掲載、区HP、区SNS掲載	
10	・直前準備、最終調整 ・10月21日（土）事業実施 ・アンケート実施・収集	・前日準備及び当日の運営から撤去まで遅滞なく行いました。 ・実績として、当時はステージイベントには約990名、体験ブースには約7,400名の来場があり、延べ約8,400名を超える来場者に参加いただきました。
11		・初めて実施したアーバンスポーツ（ボルダリング、パルクール等）やデジタル技術を活用した競技体験（VR車いすマラソン、HADO等）、パラスポーツ（車いすバスケットボール等）誰もがスポーツに親しめる環境づくりに取り組みました。
12	・区HPへの実施報告掲載	・各種関係団体（アルバルク東京、読売巨人軍、CLUB LB&BRB等）との協働によるブース出展を行いました。 ・企業の寄付金を活用し、本事業を通じてスポーツ分野におけるSDGsの理解促進を図りました。
1		
2		
3		

指定番号 事業名	7 ハート型ガードパイプの整備～隠れハートをさがせ！～	
事業概要	観光施設周辺等を中心にハート型ガードパイプを設置することで、地域の賑わいづくりのきっかけとともに、交通安全施設の整備と維持に関する重要性を啓発します。	
予算額(千円)	1,881千円	
年度末の目標		
8月までに設置を完了させ、身近にある交通安全施設の重要性を啓発するとともに、本区の新たな観光資源として、地域を活性化し、賑わいを創出させます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・設置箇所検討	・4月～5月に設置箇所について、検討しました。 ・5月に材料を購入する業者と契約し、7月に納品されました。
5	・設置箇所決定 ・設置工事準備（材料購入契約）	・8月に設置工事を実施し、完了しました。また、区HPにアップしました。
6	・設置工事準備（材料購入契約）	
7	・設置工事準備（材料購入契約）	
8	・設置工事完了・区HPにアップ	
9		
10		・12月に文京区観光ガイドブックへ掲載するための記事作成を行いました。
11		
12	・文京区観光ガイドブック掲載準備	
1	・文京区観光ガイドブック発行	・1月に文京区観光ガイドブックを発行し、観光施設等での配布を開始しました。
2		
3		

指定番号 事業名	8 女性のほほえみ支援ネットワーク事業	
事業概要	DV や生活困窮等の困難な問題を抱える女性に対し、自立に向けた切れ目ない相談・支援ができるよう、支援に関わる福祉、子育て、教育等の関係機関と民間団体や民間事業者との連携・協働による支援の在り方の検討とネットワークの構築を行います。	
予算額(千円)	2, 422千円	
年度末の目標		
女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会を開催し、そこでの議論を踏まえ、関係機関や民間団体等との支援ネットワークの構築を行います。		
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>5月に学識経験者と「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行に向けての動向や文京区の状況などネットワークの構築に必要な意見交換を行いました。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会設置</li> <li>民間団体及び民間事業者の掘り起こし(5月～3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月に「ぶんたねこいしか和 (子ども第3の居場所)」を訪問して、地域とのかかわりや訪問者の傾向等についてお話を伺いました。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会・研修開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月に「第1回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会」を開催し、学識経験者、民間団体の代表者、関係課と現在の状況等の意見交換を行いました。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月に「第1回女性のほほえみ支援ネットワーク研修会」を開催し、「女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会」の参加者に向けて、女性支援の現状や「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の概要、区の役割等についての講演を行いました。</li> </ul>
8		
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会の開催予定を、10月、1月、2月に変更します。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会</li> <li>研修開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>10月に第2回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会を開催し、令和6年度から開始予定の「女性のほほえみ支援ネットワーク事業」の協議会の構成員や事業内容についての意見交換を行いました。</li> </ul>
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>10月に研修会を開催し、庁内や民間事業者の参加者に向けて「対応が困難な相談者の対応について」というテーマで、対話型形式での講演を行いました。</li> </ul>
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>11月に「男女平等参画推進みなど」を訪問して、居場所事業の内容や周知方法、行政との連携について話を聞きました。</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会</li> <li>研修開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月、2月に研修会を開催し、女性支援に関わっている課や民間事業者の参加者に向けて、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の概要と区の役割について」「女性支援の民間団体等や地域との連携について」の講演を行いました。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会報告</li> <li>研修開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月に第3回女性のほほえみ支援ネットワーク連絡会を開催し、来年度から開始する「女性のほほえみ支援ネットワーク事業」の事業内容や協議会の設置について等の確認を行い、女性支援の今後について意見交換を行いました。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係者チラシ発行</li> </ul>	

指定番号 事業名	9 旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷を除く。）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を入所者及び利用者のいる施設の運営を継続しながら、順次行います。	
予算額(千円)	1, 972, 617千円（当初予算）→1, 988, 897千円（9月補正予算）→ 1, 976, 921千円（2月補正予算）	
<b>年度末の目標</b>		
特別養護老人ホーム文京くすのきの郷の入所者・利用者に配慮しながら、令和元年度より実施している特別養護老人ホーム文京くすのきの郷大規模改修工事を引き続き実施し、完了させます。 また、文京白山の郷、文京千駄木の郷についても、老朽化が進んでいることから、文京くすのきの郷の実績を踏まえ、改修の手法を検討していきます。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・文京くすのきの郷大規模改修工事（1階、地下1階改修工事）	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月 1階、地下1階の改修工事を行いました。</li> <li>毎週水曜日（一部未開催日有り）に、介護保険課、整備技術課、運営事業者、施工業者及び工事監理委託業者による定例打合せを開催しました。</li> </ul>
5	・文京くすのきの郷大規模改修工事竣工	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月末 文京くすのきの郷大規模改修工事を完了しました。</li> </ul>
6	・文京白山の郷、文京千駄木の郷大規模改修工事手法の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>文京白山の郷大規模改修工事について、運営事業者と協議を行い、大規模改修工事の実施に向けた、基礎調査を実施するための経費を、9月補正予算に計上しました。</li> </ul>
7		<ul style="list-style-type: none"> <li>9月 21日 文京白山の郷基礎調査委託契約入札を行いました。</li> </ul>
8		
9		
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>10月～12月 文京白山の郷基礎調査委託業者と協議を行い、施設改修の方針や改修計画案等について、検討を行いました。</li> <li>11月 16日、12月 20日に、文京白山の郷の現地調査を行いました。</li> </ul>
11		
12		
1	・議会報告（改修方針、スケジュール等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月の通年議会で、改修方針及び改修スケジュール等の報告を行いました。</li> </ul>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>3月中旬に、文京白山の郷基礎調査委託に伴う大規模改修計画報告書の納品がありました。</li> </ul>
3	・文京白山の郷基礎調査委託に伴う大規模改修計画報告書の納品	

指定番号 事業名	10 子どもの保育環境向上事業	
事業概要	開設後 10 年以上経過した保育事業者が行う建物の老朽化及び質の向上のために実施する改修工事に係る費用や、保育環境の向上等を図るために、老朽化した備品の入れ替え、照明の LED 化、フローリング貼・カーペット敷の張替え等の設備更新に係る費用の一部を補助します。	
予算額(千円)	124, 290 千円	
年度末の目標		
子どもが日常の多くの時間を過ごす保育所の保育環境の向上を促すことにより、今まで以上に安全・安心な環境で質の高い保育を実施することを目指します。		
月	執行計画	実績・課題等
4		実績 2園で工事完了、申請受理済 1園で工事中、申請予定
5	・対象園へ工事概要の調査依頼	保育環境の向上のための備品入替等 10園が実施予定
6	・具体的な工事内容の協議	
7	・具体的な工事内容の協議	
8	・具体的な工事内容の協議	
9	・メールによる補助金申請方法等の周知	
10	・次年度実施予定園の調査	老朽化及び質の向上のための改修工事 2園で工事完了、申請受理済 1園で工事中、申請予定
11	・次年度実施予定園との工事時期、方法等の調整	保育環境の向上のための備品入替等 10園が実施予定
12	・次年度実施予定園との工事時期、方法等の調整	
1	・工事内容現地確認	老朽化及び質の向上のための改修工事 3園が工事完了、3園申請受理済
2	・工事内容現地確認	保育環境の向上のための備品入替等 6園が実施完了、6園申請受理済
3	・実績報告書の確認 ・補助金の支払	【合計補助実績】 9件申請受理、9件交付（5年度予算）

指定番号 事業名	11 ICTを活用した自殺対策事業	
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等で、自殺の要因となり得る様々な問題が悪化したことにより、全国の自殺者数は、令和2年は11年ぶりに前年を上回りました。文京区では、30歳代までの自殺者数が、感染拡大前の令和元年と比較して上回っており、若い世代の自殺が増加しています。このため、ウェブ上からでしか相談につながりにくい若い世代の自殺企図を予防します。	
予算額(千円)	5, 490千円→2, 352千円（2月補正）	
年度末の目標		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブ上の検索サイトで自殺に関連する検索を行う者に対して、相談を促す広告を表示することで、自殺に関する情報の取得から遠ざけます。</li> <li>・自殺に関連する検索行動を起こしている 自殺リスクが高い者に対して、相談者の抱えている問題に応じて適切な支援情報を届け、適切な窓口につなげることで、自殺企図を予防します。</li> </ul>		
月	執行計画	実績・課題等
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業準備（検索連動型広告の事業者打合せ）</li> <li>・ICTを活用した自殺対策事業の実施（6年3月まで通年実施）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告表示について、検索キーワードの選択、広告の配信イメージ、広告に表示する最終リンク先を委託事業者と打合せし、決定しました。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検索連動型広告の表示開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月1日より広告表示の運用を開始しました。</li> <li>・5月分から8月分の月次報告を受領しました。</li> </ul>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺防止 東京キャンペーンについて、9月15日に都と連携し、礒川公園周辺において、自殺対策の普及啓発活動として、チラシ等の配布を行いました。</li> </ul>
7		
8		
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺防止 東京キャンペーン（チラシ・防止グッズ配布）</li> </ul>	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託事業者との具体的な相談体制の検討（10月～12月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月からワンクリックでメール相談を開始するため、設定キーワードや広告表示、相談用サイトの作成、緊急対応方法等を委託事業者と打合せし、決定しました。また、仕様書を変更し契約内容を見直しました。</li> </ul>
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月分から11月分の月次報告を受領しました。</li> </ul>
12		
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットを活用したメール相談開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月11日より広告表示に加えて、メール相談を開始しました。</li> <li>・12月分から2月分の月次報告を受領しました。</li> </ul>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺防止 東京キャンペーンについて、3月8日に都と連携し、礒川公園周辺において、自殺対策の普及啓発活動として、チラシ等の配布を行いました。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自殺防止 東京キャンペーン（チラシ・防止グッズ配布）</li> </ul>	

指定番号 事業名	12 公園再整備事業	
事業概要	区立の公園、児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	359,700千円→274,478千円（2月補正）	
<b>年度末の目標</b>		
切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園は、再整備に向け区民参画による意見交換を行い、設計を進めていきます。 窪町東公園、向丘一丁目児童遊園は、今年度、工事着手し開園を目指します。 また、昨年度より工事着手している白山四丁目第二児童遊園、文京宮下公園は、今年度完成を目指しています。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・設計委託着手 (切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) ・工事完了 (白山四丁目第二児童遊園)	・4月に白山四丁目第二児童遊園の再整備工事が完了しました。 ・7月に切通公園、関口三丁目公園の意見交換会を実施しました。
5		・千駄木公園は、千駄木小学校等改築基本構想検討委員会における検討結果を踏まえ、今後、改めて検討していくこととしました。
6		・7月に予定していた向丘一丁目児童遊園の工事は10月に実施する予定です。
7	・第1回意見交換会 (切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) ・工事着手 (窪町東公園、向丘一丁目児童遊園)	・7月に予定していた窪町東公園の工事は、下水道局の実施する先行工事が遅延しているため、進捗を見ながら発注します。 ・9月に関口三丁目公園の第2回意見交換会を実施しました。 ・9月に予定していた切通公園の第2回意見交換会は、10月に実施する予定です。
8		
9	・第2回意見交換会 (切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園)	
10	・工事着手 (向丘一丁目児童遊園) ・第2回意見交換会 (切通公園)	・1月に予定していた第3回意見交換会 (切通公園、関口三丁目公園)は12月に繰り上げて実施しました。 ・延期していた窪町東公園の工事は、2月に着手する予定です。
11		
12	・第3回意見交換会 (切通公園、関口三丁目公園)	
1	・第3回意見交換会 (切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園)	・窪町東公園の再整備工事は、2月に工事着手しました。 ・3月1日に文京宮下公園の工事が完了し、3月9日に開園しました。
2	・工事着手 (窪町東公園)	・3月15日に向丘一丁目児童遊園の工事が完了し、3月26日に開園しました。
3	・設計委託完了 (切通公園、千駄木公園、関口三丁目公園) ・工事完了 (文京宮下公園、窪町東公園、向丘一丁目児童遊園)	・設計委託 (切通公園、関口三丁目公園)は3月31日に完了しました。 ・3月末時点で、窪町東公園の再整備工事の進捗状況は、5%になりました。

指定番号 事 業 名	13 文京区脱炭素プラットフォーム事業	
事業概要	2050年「ゼロカーボンシティ」を表明したことを踏まえ、東京都の都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に規定する大規模事業所（原油換算1,500kL／年）に該当する区内事業所を主な対象として、二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを共通の目標としたプラットフォームを立ち上げ、脱炭素の取組に対する意識を醸成します。	
予算額(千円)	31千円	
<b>年度末の目標</b>		
区が事務局となり年1回情報共有会議を開催します。参加事業所の省エネや二酸化炭素排出量の縮減への取組みを共有し、区内事業所の脱炭素に対する意識の醸成を図ります。		
月	執行計画	実績・課題等
4		・大規模事業所のうち、印刷関連やホテル関連事業所などを中心に6社へ訪問し、プラットフォーム事業の説明および参画依頼を行いました。
5		・参画に前向きな事業所に対し、実施している省エネや二酸化炭素排出量の縮減への取組みについてヒアリングを行いました。
6	・プラットフォーム事業説明、参画依頼 ・プラットフォーム参画事業所とのヒアリング	・クールアースフェアにて、プラットフォームに参加予定の事業所に出演参加していただくとともに、事業の周知を行いました。 ・引き続き、参画事業所とのヒアリングを行ってまいります。
7		
8		
9		
10		・10月15日開催の「本郷百貨店祭り」や10月21日開催の「東京大学ホームカミングデイ」、11月19日開催の「菊まつり」にて、事業の周知を行いました。
11	・プラットフォーム参画事業所とのヒアリング結果取りまとめ	・ヒアリング結果の取りまとめを行いました。 ・ヒアリング結果を基に情報共有会議の内容を精査してまいります。
12		
1	・情報共有会議の資料作成	・情報共有会議の資料として、「事業者ヒアリング結果」の他に、「地球温暖化対策をめぐる最近の動向」や「文京区における二酸化炭素排出量」、「文京区地球温暖化対策地域推進計画における課題と方向性」、「東京都の再エネ及び省エネ支援策」などを作成しました。
2	・情報共有会議を開催	・2月28日に情報共有会議を開催し、8事業所等に参加いただきました。
3		

指定番号 事業名	14 フードシェアリングサービスの提供	
事業概要	廃棄になり得る可能性のある食品について、「価格を下げても売り切りたい区内店舗」と「欲しい食品をより安く購入したい消費者」をマッチングする「フードシェアリングサービス」をWEB上に提供し、区内飲食店・小売店から発生する事業系食品ロスの削減を図ります。	
予算額(千円)	908千円	
年度末の目標		
<p>事業者がフードシェアリングサービスを利用する事で、区内飲食店等から発生する作り過ぎなどを起因とする食品廃棄物とそれを起源とするCO2の削減を図ります。</p> <p>また、消費者もフードシェアリングサービスの利用を通じて、「食品ロスの削減」に対する意識の醸成に繋げます。</p>		
月	執行計画	実績・課題等
4		・6月にシステム提供事業者とサービスの導入業務委託を締結し、WEBサイトの準備を進め、8月にリリースされました。
5	・システム提供事業者(ベンダー)とサービス利用契約を締結	・9月1日よりWEBサイトを通じた事業者(飲食店等)登録を開始しました。
6	・ベンダーによるシステム準備 ・啓発資材作成	・区ホームページ、CATV、各種SNS、区報9月10日号による周知のほか、9月25日から10月2日まで区設掲示板及びB一ぐる車内掲示、チラシ配架による周知を実施しました。
7	・区内飲食店等(食品提供事業者)向け啓発(ぶんきょう食べきり協力店、文京ソコヂカラ登録店、文京区商店街連合会加盟飲食店舗等に案内チラシ等を送付。)	・加えて、事業者向けに「ぶんきょう食べきり協力店」に対するダイレクトメール送付による事業周知、並びに、経済課と協力し、文ソコメールを利用した「文京ソコヂカラ登録店舗」への事業周知、「文京区商店街連合会」の加盟飲食店舗に対するダイレクトメール送付による事業周知を実施しました。
8	・区内飲食店等(食品提供事業者)登録受付開始	・9月30日現在の登録店舗数は6店舗です。
9	・区報掲載(9/10号) ・B一ぐる車内チラシ配架及びポスター掲示(9~10月) ・区設掲示板にてポスター掲示(9~10月)	・引き続き、10月2日のサービス事業開始に向けて、登録店舗数の拡大や消費者(ユーザー)に対する本事業の周知を図っていきます。
10	・フードシェアリングサービス事業開始	・10月2日よりサービス事業を開始しました。 ・文京区民チャンネル、リサイクル清掃課LINE公式アカウントなどによる事業周知を実施しました。
11		・10月15日開催の「本郷百貨店祭り2023」、11月3日開催の「文京エコ・リサイクルフェア」にて、事業周知を実施しました。
12		・12月末日現在の登録店舗数は19店舗で、文京区のユーザー登録者数は682人です。 ・10月2日から12月28日までに、18品の出品があり9品の取引が成立しました。これによる食品ロスの削減量は、5,710gです。 ・引き続き、登録店舗数やユーザー数の拡大に加え、出品点数と取引成立数の拡大に向けた周知を図っていきます。
1		・2月6日開催の「文京ecoカレッジモノ・フォーラム」において、タベスケ運営事務局の株式会社G-Placeを講師として迎え「食品ロス削減講座～みんなの食べるをつないで助ける～」を開講し、13名が受講しました。
2		

3		<ul style="list-style-type: none"><li>・2月15日よりタベスケアプリがリリースされ、併せてMAP機能とプッシュ通知が新機能として追加されました。</li><li>・3月末日現在の登録店舗数は20店舗で、文京区のユーザー登録者数は891人です。</li><li>・1月1日から3月31日までに、4品の出品があり2品の取引が成立しました。これによる食品ロスの削減量は、660gです。</li><li>・引き続き、登録店舗数やユーザー数の拡大に加え、出品点数と取引成立数の拡大に向けた周知を図っていきます。</li></ul>
---	--	---

指定番号 事業名	15 誠之小学校改築	
事業概要	老朽化した誠之小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。	
予算額(千円)	990,096千円（当初予算）→942,253千円（2月補正）	
年度末の目標	改築校舎（Ⅱ期）の竣工及び校庭整備工事等を実施します。	
月	執行計画	実績・課題等
4	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、外装工事	・4月は中地下1階の外周壁脱枠・足場解体を行うとともに、1階の躯体工事を行いました。
5	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事	・5月は2階の躯体工事を行いました。地下階の内装工事に着手しました。
6	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事	・6月は3階及び屋上階の躯体工事を行いました。外構工事に着手しました。 ・7月は地上階の内装工事と外装工事に着手しました。
7	・校舎（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事、外装工事、外構工事	・8月は外装工事が完了しました。屋上防水工事と引き続き内装・外構工事を行いました。 ・9月は外部足場を解体しました。引き続き内装・外構工事を行いました。
8	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外装工事、外構工事	
9	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外装工事、外構工事	
10	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事	・10月は各階の内装工事が完了しました。外構工事では外部倉庫棟の仕上工事や舗装工事等を行いました。
11	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事	・11月は各階の養生撤去を行い、サイン取付作業を実施しました。外構工事では低学年グラウンドエリアの人工芝敷き、植栽、ビオトープの仕上工事等を行いました。
12	・校舎（Ⅱ期）：内装工事、外構工事、 Ⅱ期竣工検査、引渡し ・校庭整備工事	・12月は内装の仕上げ工事を行い、設備の試運転・調整や最終クリーニングを実施しました。その後、消防検査等各種法令検査を受検し、検査員検査を受検した上で、12月20日にⅡ期竣工エリアの引渡し手続きを行いました。 ・引渡し後、校庭整備工事に着手しました。
1	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	・1月は仮設門扉を撤去後、側溝・土間コンクリート工事・タイル張り工事を経て、正門が完成しました。また防球ネット基礎躯体工事を行いました。
2	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	・2月は浸透樹設置工事、雨水貯留槽設置工事、配管接続工事を行いました。 ・3月は東側・南側道路外構部分の植栽を行いました。また人工芝敷エリアの路盤工事・アスファルト敷き工事を行い、ゴムチップ舗装工事に着手しました。
3	・Ⅰ期校舎教室内装改修工事 ・校庭整備工事	

指定番号 事業名	16 明化小学校等改築	
事業概要	老朽化した明化小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて明化幼稚園を改築し一体的な整備を図ります。	
予算額(千円)	2, 549, 328千円（当初予算）→2, 485, 969千円（2月補正）	
年度末の目標		
新築校舎東側の建設（I期工事）を完了し、既存校舎西側の解体（II期解体）を実施します。		
月	執行計画	実績・課題等
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>4月から6月にかけて、内装工事、外装工事及び外構工事を行いました。</li> </ul>
5	・新築校舎東側（I期）：内装工事、外装工事、外構工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月に消防検査、ほか各種検査を行い、7月に新築校舎東側（I期）の工事が完了しました。</li> <li>8月に新築校舎の備品等の整備を行い、幼稚園は8月から、小学校は2学期から使用を開始しました。</li> <li>9月から既存校舎西側の解体工事を開始しました。</li> </ul>
6		
7	・新築校舎東側（I期）：工事完了、引渡し	
8	・新築校舎東側（I期）：初度調査・既存校舎西側備品移設、渡り廊下移設	
9	・既存校舎西側（II期）解体工事	
10		・既存校舎西側（II期）解体工事について、引き続き工事を進めます。
11	・既存校舎西側（II期）解体工事	
12		
1		・既存校舎西側（II期）解体工事について、引き続き工事を進めます。
2	・既存校舎西側（II期）解体工事	
3		

指定番号 事業名	17 柳町小学校等改築	
事業概要	教室不足等に対応するため、学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、柳町こどもの森・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	柳町小学校・柳町こどもの森等改築: 595,054千円（当初予算）→582,653千円（2月補正） 柳町小学校教室等増設: 59,737千円（2月補正）	
年度末の目標		
柳町こどもの森旧園舎、旧体育館、旧プール等の解体を完了し、埋蔵文化財試掘調査後、校舎北棟（小学校、児童館、育成室等）の建設に着手します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・体育館、園舎：解体工事	・4月は、校舎（Ⅱ期）の準備工事として、仮設工事や山留工事を行いました。 ・5月からは、校舎部分の掘削工事や杭工事に着手しました。
5	・体育館、園舎：解体工事	・6月は校舎及び擁壁工事エリアに重機を搬入するための構台架設工事を行ったうえで、山留補強工事を行い、6月下旬から土工事（二次掘削）及び矢板取付を行いました。
6	・体育館、園舎：解体工事	・7月は擁壁の上段部分に着手し、8月からは擁壁の解体進捗状況に合わせて土工事（三次掘削）及び矢板取付を行ったうえで、擁壁の下段部分の解体を行いました。
7	・体育館、園舎：解体工事完了 ・校舎北棟：埋文試掘調査、擁壁工事	・9月から擁壁基礎の解体に着手し、9月末に擁壁全体の解体が完了しました。
8	・校舎北棟：擁壁工事、山留工事	
9	・埋蔵文化財発掘調査 ・校舎北棟：擁壁工事、山留工事	
10	・埋蔵文化財発掘調査 ・校舎北棟：杭工事	・9月中旬から埋蔵文化財発掘調査により工事を一時中断しています。調査は、令和6年5月中旬まで行う予定です。
11	・埋蔵文化財発掘調査 ・校舎北棟：杭工事	
12	・埋蔵文化財発掘調査 ・校舎北棟：杭工事	
1	・埋蔵文化財発掘調査 ・校舎北棟：掘削工事	・引き続き、埋蔵文化財発掘調査により工事を一時中断しています。 ・埋蔵文化財調査に伴う工期変更及び学区内の児童数の増加等により、校舎北棟完成までの普通教室等の不足に対応するため、2月から第二仮設校舎の設計を進めています。
2	・埋蔵文化財発掘調査 ・第二仮設校舎設計 ・校舎北棟：掘削工事、基礎躯体工事	
3	・埋蔵文化財発掘調査 ・第二仮設校舎設計 ・校舎北棟：基礎躯体工事	

指定番号 事業名	18 小日向台町小学校等改築	
事業概要	老朽化した小日向台町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、小日向台町幼稚園・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	100,347千円（当初予算）→50,072千円（2月補正）	
年度末の目標		
小日向台町小学校の改築に向けて、プロポーザルを経て、基本及び実施設計を委託します。		
月	執行計画	実績・課題等
4	・整備方針の策定	・5月12日開催の教育委員会において、文京区立小日向台町小学校等改築整備方針を決定しました。
5	・整備方針の決定	・8月9日の契約委員会に付議し、公募型プロポーザル方式を採用する事が決定しました。 ・9月2日に事業説明会兼現地見学会を行いました。 ・申込書提出期限までに、3者から参加申込書の提出がありました。
6	・設計業者選定プロポーザル準備	
7	・設計業者選定プロポーザル準備	
8	・契約委員会付議 ・事業者選定委員会設置	
9	・事業説明会兼現地見学会、事業者参加申込	
10	・事業者選定委員会委員委嘱 ・設計者選定プロポーザル（第一次審査）	・10月16日に第1回選定委員会を開催し、第二次審査対象者を選定しました。 ・12月17日に第2回選定委員会を開催し、委託候補者を選定しました。
11	・設計業者選定プロポーザル（技術提案書の提出）	
12	・設計者選定プロポーザル（第二次審査）	
1	・設計者決定、基本・実施設計契約締結	・1月16日に基本・実施設計の委託事業者を選定し、2月27日に基本・実施設計の契約を締結しました。
2	・基本設計・実施設計契約締結	
3	・基本設計	

指定番号 事業名	19 学びの居場所架け橋計画			
事業概要	<p>不登校児童・生徒が増加する中、教育機会確保法の方針に掲げられている「不登校児童・生徒が安心して教育を受けられるよう、学校における環境の整備」の推進を図るため、学校内の居場所を確保します。具体的には、学級に馴染めないと感じている児童・生徒に対応するため、小学校・中学校で7校モデル校を選び、各校に週5日1人の指導員（以下「校内居場所(別室)対応指導員」という。）を配置します。</p> <p>あわせて、新たにNPOと連携して、こうした児童・生徒に対して、オンラインシステムを活用した支援を進めています。</p>			
予算額(千円)	16,050千円（当初予算）→27,914千円（6月補正）→33,828千円（11月補正）			
年度末の目標				
<p>不登校児童・生徒が増加する中、教育機会確保法の方針に掲げられている「不登校児童・生徒が安心して教育を受けられるよう、学校における環境の整備」の推進を図るため、学校内の居場所を確保します。具体的には、学級に馴染めないと感じている児童・生徒に対応するため、小学校・中学校で7校モデル校を選び、各校に週5日1人の指導員（以下「校内居場所(別室)対応指導員」という。）を配置します。</p> <p>あわせて、新たにNPOと連携して、こうした児童・生徒に対して、オンラインシステムを活用した支援を進めています。</p>				
月	執行計画	実績・課題等		
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内居場所(別室)対応指導員への研修及びモデル校への配置</li> <li>・オンラインシステムの利用の仕方の小中学校への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月3日から4月14日まで校内居場所(別室)対応指導員7名に対して研修等を行った上で各モデル校へ配置しました。</li> <li>・4月13日に小学校校長会、4月24日に中学校校長会でオンラインシステムについて改めて周知し、リーフレットを全小中学校に配布しました。</li> </ul>		
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインシステムの利用開始</li> <li>・各モデル校との連絡調整</li> <li>・NPOとの連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校から毎月利用状況について報告を受け、進行管理を行いました。</li> </ul>		
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校との連絡調整</li> <li>・NPOとの連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインシステムの利用について、運営を担うNPOと月に1度対面またはオンラインで連絡会を開催し情報共有を図りました。</li> </ul>		
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内居場所(別室)対応指導員連絡会</li> <li>・オンラインシステム利用状況・成果の確認と課題の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校の校内居場所を視察し、管理職と意見交換を行い現状を把握しました。</li> </ul>		
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内居場所(別室)対応指導員への研修</li> <li>・NPOとの連絡会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月26日と8月21日に、校内居場所(別室)対応指導員連絡会を開催し、各モデル校の利用状況と成果・課題について、全体で協議しました。</li> </ul>		
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校との連絡調整</li> <li>・NPOとの連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期末時点では、校内居場所については50名が、オンラインシステムについては3名が利用しています。</li> </ul>		
10	<p><b>・モデル校の3校増</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内居場所(別室)対応指導員連絡会</li> <li>・オンラインシステム利用状況の確認と成果・課題の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月2日から10月4日まで校内居場所(別室)対応指導員3名に対して研修等を行った上で金富小学校・第八中学校・第九中学校へ配置しました。</li> </ul>		
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校との連絡調整</li> <li>・NPOとの連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校から毎月利用状況について報告を受け、進行管理を行いました。</li> </ul>		

12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校との連絡調整</li> <li>・NPO との連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校調査のため各モデル校を訪問した際に、校内居場所を視察し、現状を把握しました。</li> <li>・12月26日に、校内居場所(別室)対応指導員連絡会を開催し、各モデル校の2学期の利用状況と成果・課題について、全体で協議しました。</li> <li>・オンラインシステムの利用について、運営を担うNPOと月に1度対面又はオンラインで連絡会を開催し、情報共有を図りました。</li> <li>・11月末時点で、校内居場所については79名が、オンラインシステムについては6名が利用しています。</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル校での実践結果の効果の検証</li> <li>・オンラインシステムの効果の検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校から、12月末時点までの利用状況や運営方法、環境について報告を受け、全モデル校で共有しました。</li> </ul>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各モデル校を訪問し、1月時点での成果と課題を管理職に聞き取りを行い、今年度の効果と来年度の課題について検証しました。</li> <li>・各モデル校から毎月利用状況について報告を受け、進行管理を行いました。</li> </ul>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月末時点で、校内居場所については109名が、オンラインシステムについては9名が利用しています。</li> <li>・オンラインシステムの利用について、運営を担うNPOと月に1度対面又はオンラインで連絡会を開催し、情報共有を図りました。3月27日には、対面で集まり令和6年度のオンラインシステムについての効果と来年度の課題について検証しました。</li> </ul>